



とっとり
県政だより

Tottori Prefectural Newsletter

2022
5

特集 P2

新型コロナ乗り越え、 新たな時代へ飛躍 ~令和4年度当初予算~

P6 県政トピックス

- 不妊治療への支援充実
- 産廃計画地周辺の地下水調査

DATA

県人口 / 546,453人
(男 261,282人、女 285,171人)
世帯数 / 220,381世帯
(2022年3月1日現在推計)

県からの
お知らせ

やめられないギャンブル 悩まず相談を

競馬やパチンコなどにのめり込み、コントロールができなくなる「ギャンブル等依存症」。誰もがなり得る病気ですが、適切な治療と支援によって回復が可能です。ご本人はもとよりご家族も、一人で悩まずにご相談ください。

- 【相談窓口】 ● 県内各保健所 ● 県立精神保健福祉センター
● 渡辺病院(県依存症支援拠点機関)

問 県庁障がい福祉課

☎0857-26-7862 📠0857-26-8136

<https://www.pref.tottori.lg.jp/241121.htm>



一人一人の学びに寄り添う少数教育。県では全国初となる
小学校全学年の30人学級導入に向けて取り組みを拡大していく



@tottoripref



@tottori_kouhou



@tottori.pref.kouhou

新型コロナ乗り越え、 新たな時代へ飛躍

令和4年度当初予算

令和4年度当初予算が成立しました。平成20年度以降の平井県政で最大規模となる、総額3,640億円の積極型予算です。医療環境を整備し万全の体制で新型コロナに立ち向かうとともに、未来を拓く力強い産業の創造、にぎわいあふれる社会づくり、安心安全な暮らしの実現に取り組み、希望に満ちた新時代を目指します。

命と健康を守り抜く 【163億円】

- 新型コロナに立ち向かう医療環境の整備・充実
- 保健衛生・検査体制の強化
- 感染防止と健康づくり

ポストコロナの産業・ 雇用へ【162億円】

- コロナを越える経済・雇用対策
- デジタルなど新産業の創造
- 強い農林水産業の実現

ポストコロナの ふるさとへ【169億円】

- 新しい人の流れの創出と新時代の観光立県
- 未来を彩る人財づくり
- 子育て王国と支えあい社会の推進

令和4年度当初予算
主要事業

4つの柱

安心安全・エコライフ 【170億円】

- 脱炭素社会の実現
- SDGsの実践による持続可能な地域づくり
- 防災・減災、インフラの充実

令和4年度当初予算の各事業の概要は
県公式ウェブサイト「とりネット」で
公開しています。

[http://db.pref.tottori.jp/yosan/
R4Yosan_Koukai.nsf/index.htm](http://db.pref.tottori.jp/yosan/R4Yosan_Koukai.nsf/index.htm)



命と健康を守り抜く

163億円

新型コロナ対策に万全を期すため、医療環境の充実や検査体制の強化などに取り組みます。また、福祉施設の感染対策やがん対策の充実など、感染防止と健康づくりを推進します。

拡
充

■ 新型コロナウイルス感染症 医療環境整備等事業 89億102万円

医療設備の購入や病床確保を行う医療機関を支援します。また、感染者の病状評価を行うメディカルチェックセンターや臨時医療施設の設置など、感染拡大に備えた体制を整備します。

NEW

■ 鳥取方式在宅療養体制 整備事業 2億1,259万円

医療従事者と連携してオンライン(電話)による診療や健康観察を行うなど、在宅で安心して療養できる環境を整備します。



NEW

■ 感染拡大傾向時における PCR等検査無料化事業 4億7,300万円

法律に基づいて、知事が感染不安を感じる住民に検査を要請した場合の検査費用を無料にします。

拡
充

■ 高齢者施設の 新型コロナ対策支援事業 8,000万円

感染者が発生した介護事業所の対応経費や施設職員・利用者のPCR検査費用を支援します。

拡
充

■ がん対策推進事業 7,541万円

医療体制の整備やがん予防対策など、総合的ながん対策を推進します。検診受診率の向上に向けて、新たに小規模の事業所を対象とした県営職域がん検診を行います。

ポストコロナの産業・雇用へ

162億円

コロナ禍の影響を受けた企業の事業継続を支援し、産業と雇用を守ります。コロナを乗り越えた先の未来を見据え、デジタルなど新産業の創造と強い農林水産業を実現します。

NEW

■ ポストコロナに向けた 資金繰り支援事業 (融資枠30億円) 1,625万円

最長5年間元本の返済を不要とする「期日一括返済型」の融資制度を新設し、県内の中小企業、個人事業主などの資金調達を支援します。

NEW

■ 戦略的事業承継推進モデル 構築事業 1,064万円

関係機関が連携した支援や全国の起業希望者とのマッチングによって、県内事業者の事業承継を促進します。

拡
充

■ 鳥取県産業成長応援補助金 19億6,940万円

鳥取県産業成長応援条例に基づき、新たな発展に向けた企業の挑戦を支援します。また、海外から県内への生産移管に関する支援を強化し、県内産業の活性化につなげます。

NEW

■ 鳥取砂丘月面化 プロジェクト事業 1億6,460万円

「月面に似た環境」とされる鳥取砂丘と月面との関係性をデジタル技術でデータ化します。実証研究の拠点フィールドを整備し、宇宙産業の創出や県内産業への先端技術導入などに取組みます。

鳥取大学などと連携して月面と砂丘のデータを分析



NEW

■ とっとり農業経営支援 ネットワーク事業 1,289万円

就農相談から経営発展までを一元的にサポートする「農業経営支援センター」を設置し、経営感覚に優れた農業者の確保・育成を進めます。

ポストコロナのふるさとへ

169億円

関係人口の拡大をはじめとする新しい人の流れの創出や観光振興を進めます。学校教育の充実など未来を彩る人財づくりに取り組み、子育て王国と支えあい社会の実現を推進します。

拡
充

「ふるさと来LOVE とっとり」 関係人口創出事業

5,438万円

企業と連携した「転職なき移住」やワーケーション(※1)、副業・兼業の推進などによって多様な地域との関わりを広げ、関係人口の拡大や将来的な移住促進につなげます。



親子で楽しむファミリーワーケーション。地域との絆を育む機会に

拡
充

小学校全学年の少人数(30人)学級化

1億2,920万円(学級増加分の相当額)

一人一人の最適な学びや多様な学習環境に対応するため、小学1・2年生に加えて3年生に30人学級を導入し、令和7年度に全学年の30人学級化を実現します。

NEW

子育て王国未来応援事業

3,652万円

子育て応援アプリの開発や子ども専用のウェブサイトの構築などに取り組み、より多くの子育て世帯へ情報や支援を届けます。

NEW

障がい者情報アクセスモデル県 推進事業

2,122万円

障がい者のICT相談窓口の設置やコミュニケーション機器の活用推進などに取り組み、情報アクセスのモデル県を目指します。

拡
充

ポストコロナ時代の 新たな観光推進事業

7,213万円

観光ニーズの多様化を踏まえ、宿泊数の増加に対応した滞在型観光エリアを創造するなど、新たな旅行層の開拓や観光消費の拡大に取り組みます。

(※1)ワーク(仕事)とバケーション(休暇)を組み合わせた言葉。リモートワークの活用などにより、観光地やリゾート地などの非日常の場所で働きつつ、休暇を楽しむこと

安心安全・エコライフ

170億円

脱炭素社会の実現やSDGsの実践による持続可能な地域づくりを進めます。防災・減災対策の推進や地域高規格道路の整備など、暮らしを支えるインフラの充実に取り組みます。

拡
充

とっとり健康省エネ住宅 普及促進事業

3億4,674万円

国の基準を上回る県独自の高性能省エネ住宅(とっとり健康省エネ住宅)の普及を進め、環境にやさしく、快適で健康的な住まいの実現を目指します。

拡
充

地域高規格道路整備事業

54億6,051万円

山陰道などの高規格幹線道路を補完し、地域の発展や地域間連携を支える岩美道路などの地域高規格道路の整備を推進します。

NEW

【SDGs 企業認証】持続可能な 企業経営金融支援事業

1,427万円

「SDGs企業認証」の取得事業者に対し、当初5年間金利1%の融資制度を創設し、持続可能な社会のニーズに対応した設備投資を促進します。

拡
充

地域みんなで取り組む 流域治水

4,210万円

モデル地域における治水対策・被害軽減効果の検証や、田んぼダムの効果実証などに取り組み、流域治水の全県的な展開を進めます。



排水口に堰板を設置し、田んぼの中に雨水を貯めることで河川の増水を抑える「田んぼダム」

NEW

SDGs 循環経済モデル 創出事業

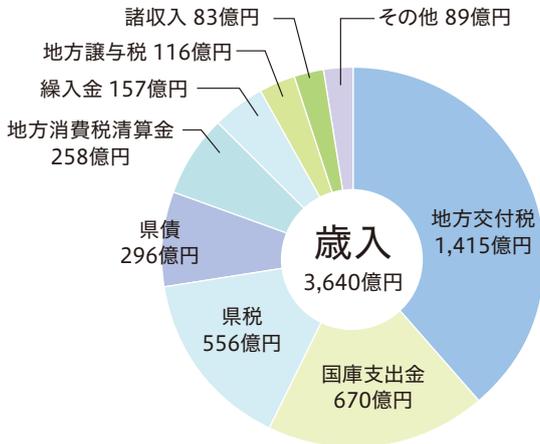
910万円

廃棄物の水平リサイクルや未利用資源の活用など、複数の事業者が連携して行う資源循環の仕組みづくりを支援し、新たな循環経済モデルの創出につなげます。

■ 当初予算の内訳

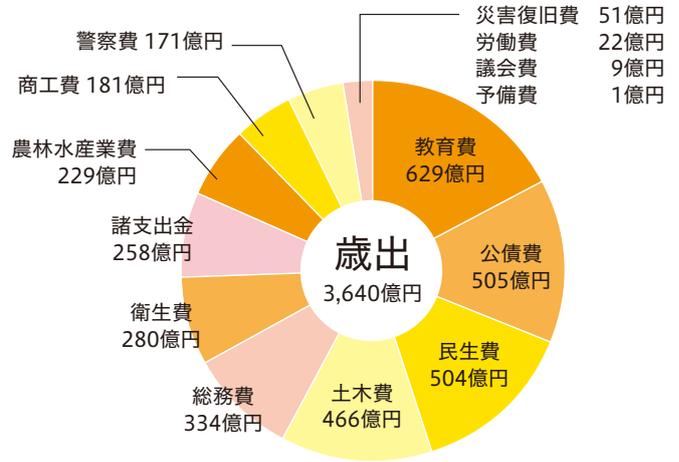
歳入

人口減少地域を支える制度が継続され、前年度を上回る地方交付税が確保されました。県税収入の回復やコロナ対策・デジタル化などを進める国の交付金の有効活用によって、予算額は前年度から2%増加しました。



歳出

新型コロナを乗り越えた新しい未来の発展に向けて、医療体制や感染対策の充実に引き続き取り組むほか、新産業の創造や関係人口の創出、次世代を担う人材育成や安心安全な地域づくりなどへ積極的に投資します。



■ 財政誘導目標の達成状況

財政誘導目標は、健全な財政運営を行うための指標として県が定めている数値目標です。地域の発展に向けた投資はしっかりと行いつつ、収支バランスの確保に努めてきた結果、令和4年度末を基準とした目標の達成に見通しをつけました。

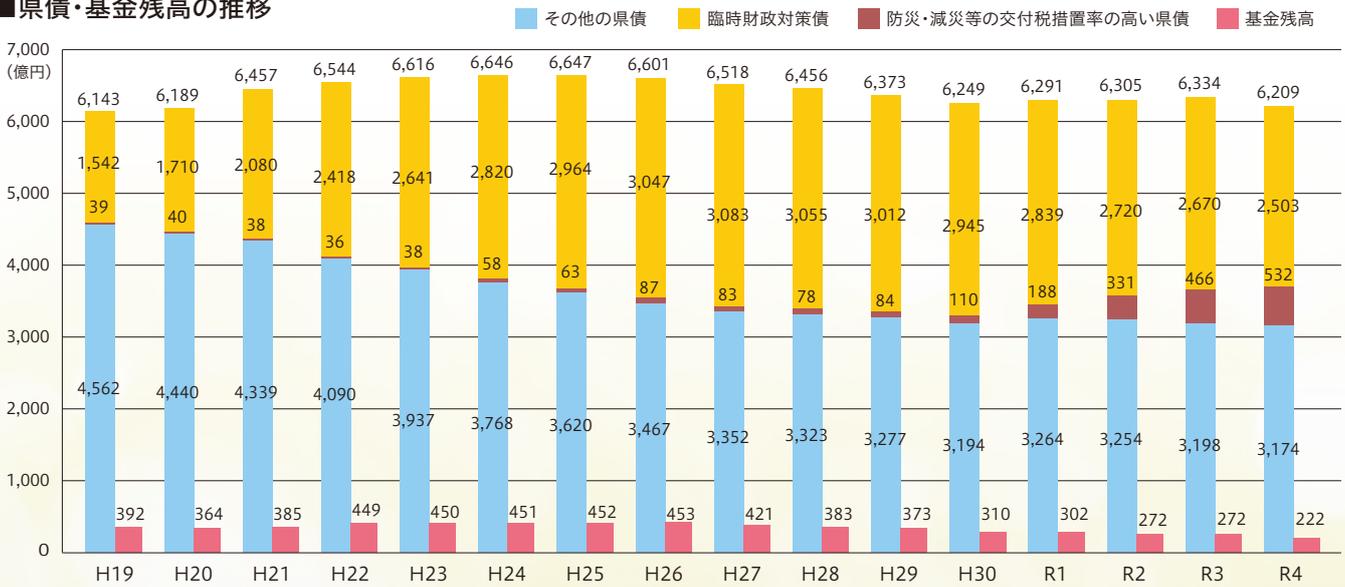
目標	令和4年度当初予算後
①令和4年度の財政調整型基金残高が標準財政規模(※2)の1割以上⇒216億円以上を確保	222億円
②令和4年度の実質的な県債残高(※3)が県内総生産(名目)の2割以下⇒3,708億円以下に抑制	3,526億円
③当初予算編成時でのプライマリーバランス(※4)の黒字化	25億円の黒字

(※2) 地方公共団体の標準的な状態で通常収入されると見込まれる経常的な一般財源の規模

(※3) 臨時財政対策債や防災関連などの県債の地方交付税措置額を除く

(※4) 基礎的財政収支。黒字は将来への負担を増加させることなく健全な運営が行われていることを示す

■ 県債・基金残高の推移



令和2年度までは決算、令和3年度は2月補正後予算、令和4年度は当初予算(端数処理の関係で、各区分の額の和と合計額が一致しないことがある)



妊娠の願い 寄り添い支える

～不妊治療への支援充実～

■不妊治療への助成イメージ

①保険診療のみ利用

保険 7割	患者負担 3割
-------	---------

県が助成

②保険診療と併用可能な先進医療を利用

保険 7割	患者負担 3割
-------	---------

先進医療
(全額患者負担)

③保険適用外・併用できない治療を利用

全ての医療 全額患者負担

治療の内容や年齢などに応じて県が一定額を助成

4月から不妊治療に関する公的医療保険の適用が拡大されました。子どもを持ちたいと願う多くの人が、より治療を受けやすい環境が広がっています。晩婚化や出産年齢の上昇、医療技術の進化などを背景に不妊治療のニーズは年々増加。2019年には新生児の約7%が生殖補助医療によって誕生(※)する一方、高額な治療費の負担が課題となっていました。こうした状況を受けて、これまで対象外とされていた人工

相談窓口

- 東部不妊専門相談センター はぐてらす
鳥取県立中央病院内(鳥取市江津)
☎0857-26-2271 ✉funinsoudan@pref.tottori.lg.jp
- 西部不妊専門相談センター はぐてらす
イオンモール日吉津店内(日吉津村日吉津)
☎0120-087-415 ✉info@hug-terrace.com

※助成制度の詳細や相談センターの利用方法は下記の県ウェブサイトをご確認ください。



県庁家庭支援課

☎0857-26-7572 F 0857-26-7863
✉kateishien@pref.tottori.lg.jp
<https://www.pref.tottori.lg.jp/279603.htm>



※日本産科婦人科学会の報告によると2019年の生殖補助医療(体外受精・顕微授精など)による出生児数は60,598人

授精や体外受精などへの保険適用が新たに決定。患者の経済的な負担を軽減し、安全で質の高い医療の普及につながる事が期待されています。県では、保険適用外の自費医療費や不妊検査費用も独自に助成し、治療の機会や選択肢を広げるほか、左記の相談窓口で不妊の悩みを幅広くサポート。治療や費用、家族の問題など、一人一人の心に寄り添いながら対応しています。

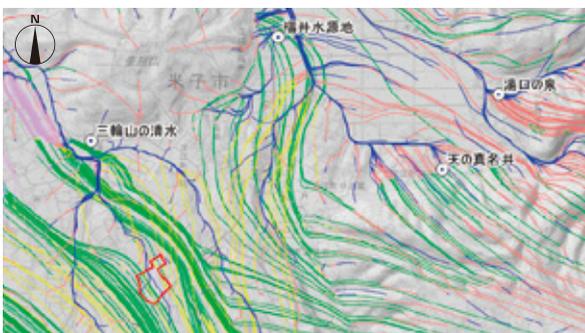
流れ解明、福井水源地向かわず

～産廃計画地周辺の地下水調査～

計画地周辺の流線図(※3)

水の流れを流線図にすると、計画地付近を流れる地下水は第1・第2・第3帯水層のいずれも福井水源地には向かっていないことが分かります。会議資料や議事録などの詳細はウェブページをご確認ください。

(※3) 水の流れを平面的に示した図



- 湧水
- 計画地
- 流動経路
- 地表水
- 第一帯水層
- 第二帯水層
- 第三帯水層
- 火山灰質砂礫層(日野川系)帯水層



県庁淀江産業廃棄物処理施設計画審査室

☎0857-26-7498 F 0857-26-8189
<https://www.pref.tottori.lg.jp/sanpai/>



米子市淀江町に計画されている産業廃棄物管理型最終処分場について、第8回地下水等調査会が3月26日に開催されました。会議では、事務局を務める県がこれまでの調査結果や、水の流れを再現するシミュレーション解析の結果を報告。結果から▽「福井水源地」の供給源は、第3帯水層(※1)であること▽計画地の地下水は、どの帯水層も福井水源地には向かわ

ないこと▽一部「三輪山の清水」周辺に流れる可能性があるが、地層が複雑で水理地質上(※2)の判断が難しいこと、などが示されました。委員からは「再現結果と実測値が整合して地下水の流動が把握された」「三輪山の清水への影響を検証する必要があります」との意見が出されました。今後、三輪山の清水近傍でボーリング調査を行い、夏ごろに最終報告する予定です。

(※1) 区域内には地下水が蓄えられている地層である「帯水層」が3つあり、地表から順に第1～第3の帯水層が広がっている

(※2) 地下水の分布を含む地質構造



手話を覚えてみよう ▶▶ 「熱中症」



両手の指先を曲げて、
こめかみから頬に下ろし、



右手こぶしの親指側を
額に軽く1回あてる

4月下旬から5月上旬にかけては急に暑くなることがあります。小まめな水分補給、帽子や日傘で日差しを避けるなど、早めの予防が大切です。

マスクを着用していると熱中症のリスクが高くなります。屋外で十分な距離が確保できる場合は、マスクを外しましょう。
<https://www.pref.tottori.lg.jp/netchuusyou/>



監修/公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会

☎0859-30-3720 📠0859-30-3131 <https://torideaf.jp/>



読者の声

(3月号の意見・感想から)

- 特集で、弥生時代の人々のすばらしい営みを知り、今を生きる私たちとのつながりを感じました。今後も注目していきます。(20代)
- 「展示ガイドンス施設」が開館したら行ってみたい。「青谷上寺朗」そっくりさんコンテストも興味深い。(50代)
- インターネットで参加できる電子アンケートの取り組みは良いと思います。若い世代も手軽にできるので早速登録します。(30代)
- 県政トピックスを読み、火災警報器の購入について夫と話し合いました。わが家は取り付けしていないので早めに購入したいです。(30代)
- 新型コロナの「あんしん投薬システム」があることを初めて知りました。投薬システムがあっても油断せず、予防に努めたいです。(50代)



県産品プレゼント

だい せん

大山の香り
生くり〜む大福セット

(抹茶2個・ほうじ茶2個)【5名】

大福の餅には県産の餅米を使用。大山町産の抹茶・ほうじ茶を練りこんだ生クリームとこし餡を包みました。抹茶のほどよい苦味とほうじ茶の香ばしい風味が味わえます。



📍有限会社長田茶店(米子市岩倉町)
☎0859-34-2023
📠0859-22-5191



Q
クイズ

一人一人の心に寄り添い、不妊治療の悩みを幅広くサポートする「不妊専門相談センター〇〇てらす」。〇に入るのは次のうちどれでしょう。

ヒントは
6頁

①あい ②はぐ ③あま

【応募方法】

クイズの答え、郵便番号、住所、氏名、電話番号、年齢と「県政だより」を読んだ感想・意見をお書きの上、次のいずれかの方法でご応募ください。

■応募締め切り 5月20日(金)必着



- はがき 〒680-8570 鳥取県広報課「県産品プレゼント」
- 電子メール dayorip@pref.tottori.lg.jp
- 県ウェブページ応募フォーム
<https://www.pref.tottori.lg.jp/dayorip/>

※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。はがきなどに書かれた個人情報、感想・意見は、プレゼントの発送と「県政だより」記事作成の参考として使用し、これらの目的以外には使用しません。

◎3月号のクイズの答えは「③弥生」でした。

📍 問い合わせ先 📠 申込先 ☎ 電話 📠 ファクシミリ ✉ メールアドレス



3月号には1,469人からご意見をいただきました。ありがとうございます。これからもご意見、ご感想をお待ちしています。

[材料] (10~15個分)

- ホットケーキミックス…… 200g
- バナナ……………中1/2本
- 豆腐…………… 100g
- チョコチップ…… 適量
- 牛乳…………… 100cc
- 油…………… 適量

[作り方]

- ①ボウルに軽く水切りした豆腐を入れ、つぶしながら混ぜる。
- ②①にホットケーキミックス、牛乳を加えて粉っぽさがなくなるまで混ぜ、厚さ5mmに切ったバナナとチョコチップを入れて軽く混ぜる。
- ③②の生地をスプーンですくい、160~170度に熱した油の中に入れ、きつね色になるまで揚げる。

カルシウムのほか3大栄養素(タンパク質・炭水化物・脂質)がバランスよく含まれている牛乳は、栄養の宝庫。1日に飲みたい牛乳の目安は、200mlです。日々の献立に牛乳を取り入れ、上手に毎日摂取しましょう。



フライパンで焼いてもおいしく仕上がります。



豆腐のふわふわ
ドーナツ

【協力】大山乳業農業協同組合

県からの
お知らせ

県職員採用試験の概要

2023年度から県または県立病院で勤務する職員の採用試験を行います。詳細は受験案内をご覧ください。

	大学卒業程度(事務・技術など全職種(※))	病院薬剤師
試験日	6月19日(日)	6月5日(日)
試験地	鳥取市、米子市、東京都、大阪市	大阪市、岡山市
受験資格	1987(昭和62)年4月2日から 2001(平成13)年4月1日までに生まれた人ほか	1963(昭和38)年4月2日以降の生まれで、 薬剤師免許取得(見込み)の人
申込方法	ウェブページ(とっとり電子申請サービス)	郵送、持参
申込期限	5月18日(水)午後5時	5月20日(金)消印有効
申込先・ 問い合わせ先	県 県人事委員会事務局 ☎0857-26-7553 F 0857-26-8119 https://www.pref.tottori.lg.jp/jinji/ (※)事務(キャリア総合コース)は募集終了。	県 県病院局総務課 〒680-8570 鳥取市東町1-220 ☎0857-26-7885 F 0857-26-8135 https://www.pref.tottori.lg.jp/byouinkyoku/

厚生労働省鳥取労働局委託事業「高齢者活躍人材確保育成事業」

新しい人生のスタート
シルバー人材センター
 60歳以上 **会員募集中!!**
女性の皆さん大歓迎!!
 入会申込、お問合せは
 あなたの町のシルバー人材センターへ



お仕事の一例です!

これ以外にもいろいろな仕事がたくさんあります

- 一般事務
経理事務
資料整理
- 介護補助
調理補助
販売補助
- 賞状筆耕
宛名書き
梱包作業
- 障子・襖
網戸の張替
室内外の掃除
- 剪定・草刈
墓地清掃
農作業補助
- 製作加工
(工場内での
軽作業)
- 施設管理
物品管理
駐車場整理

地域活性化のため
あなたの力が必要です!

公益社団法人 **鳥取県シルバー人材センター連合会**
 TEL.0859-37-2531 FAX.0859-37-2537

〒683-0812 鳥取県米子市角盤町1丁目76番地
 URL <https://www.torisilver-ren.com>



※広告は広告主の責任において掲載しています。広告内容などを県が推奨するものではありません。